

令和 3 年度茨城県医療提供施設等グループ化推進事業計画（報告）書

※これから在宅医療への参入又は拡充に取り組む医療機関等の連携強化を支援する取り組みについて記載するものとする。  
 なお、必要に応じ、後方支援病院や在宅医療専門診療所（機能強化型在宅療養支援診療所を含む）などの支援（補完）を得て、在宅医療を提供する切れ目のない診療体制の仕組みづくりに取り組むものである。

【地域で支え合う医療機関等の連携体制を構築するために必要な 3 つの取組】

取組事項	取組内容	現 状 (事前協議申請の前月 から過去 6 箇月間の 状況)	取組目標 (事前協議申請の月 から向こう 6 箇月間の 取組)	実 績 (事前協議申請の月 から翌年 3 月末までの 取組)
1 これから在宅医療への参入又は拡充に取り組む医療機関等の連携強化を図るための取組  ※グループ内の取組に関すること。	<b>記載のポイント（調整を行う者の明確化、打ち合わせ等の開催頻度、体制づくり）</b> ・在宅医療に取り組む 4 つの医療機関と訪問看護ステーションが、メールや電話、FAX 等を利用して情報共有し、夜間や急変時の対応を行います。 ・訪問看護ステーションから日中の様子を確認し、夜間に備えて対応しています。そのため、夜間の訪問が少なくなるとともに早期対応ができていますので、今後も継続していきます。 ・必要に応じて病床を持っている八千代病院で患者の受け入れを行います。 ・患者・家族には、在宅医療の意向、終末期の確認を行い、緊急の事態にも対応できる連絡体制を引き続き行います。連携医療機関において、三師会（年 1 回）、打合せ会議を継続します。	<p>打ち合せ会 1 回</p>		
2 在宅医療を提供する連携体制として必要な拠点機能を担う取組  ※地域との連携に関すること。	<b>記載のポイント（調整を行う者の明確化、打ち合わせ等の開催頻度、グループ内の取組課題を地域に提案）</b> ・連携する各医療機関において、地域包括支援センター等との連絡窓口を設置し、連携医療機関内で日常の取り組み課題について生じた問題を解決するための多職種連携会議を行ってきました。今後も継続していきます。 ・地域包括支援センターが受ける相談のうち、診療・医療・看護に関する相談について継続して対応していきます。また、コロナ禍で年度前半は地域ケア会議も開催が難しい状況ですが、9月 25 日で全町民の 2 回のワクチン接種が完了することから、少しずつ対面での会議も開催できる見通しができてきました。特に在宅医療等にかかる課題について、「地域ケア会議」へ協力し、解決をはかります。 ・多職種連携のための会議や研修に参加してきました。今後も継続していきます。	多職種連携会議 0 回	多職種連携会議 3 回	多職種連携会議 3 回
3 在宅医療についての普及啓発活動等の取組	<b>記載のポイント（主催、誰が・誰に対して行うのか、開催頻度、取組内容）</b> ・市町村が主体のイベント等で講師として協力を継続して行っています。	0 回	0 回	0 回

※「参入促進・連携（グループ化）の取組効果」の公表の取扱について、1から2の事項については個々の医療機関の情報は公表せず、連携する医療機関内の合計数を公表する。また、3の事項（死亡患者数）については公表の対象とせず、医療機関からの報告のみとする。

【参入促進・連携（グループ化）の取組効果】

1 在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計診療患者数（※実人数を記載）

	医療機関名 ※医療機関ごとに記載	現 状 (事前協議月の前月から過去6箇月間の状況)	取組目標 (事前協議月から向こう6箇月間の取組)	実 績 (事前協議月から翌年3月末までの取組)
在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計診療患者数（※実人数を記載）	・菊山医院	31名	45名	34名
	・八千代病院	59名	60名	69名
	・佐々木整形外科	0名	2名	0名
	・茨城西南医療センター病院 附属八千代診療所	15名	20名	25名
	連携する医療機関内の合計	105名	127名	128名

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする，又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計診療患者数（※実人数を記載）を記載。

2 在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計回数

	医療機関名 ※医療機関ごとに記載	現 状 (事前協議月の前月から過去6箇月間の状況)	取組目標 (事前協議月から向こう6箇月間の取組)	実 績 (事前協議月から翌年3月末までの取組)
在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計回数	・菊山医院	合計回数: 266回(うち往診: 8回, 訪問診療: 258回)	合計回数: 280回(うち往診: 10回, 訪問診療: 270回)	合計回数: 271回(うち往診: 7回, 訪問診療: 264回)
	・八千代病院	合計回数: 903回(うち往診: 2回, 訪問診療: 901回)	合計回数: 910回(うち往診: 5回, 訪問診療: 905回)	合計回数: 828回(うち往診: 0回, 訪問診療: 828回)
	・佐々木整形外科	合計回数: 0回(うち往診: 0回, 訪問診療: 0回)	合計回数: 2回(うち往診: 1回, 訪問診療: 1回)	合計回数: 0回(うち往診: 0回, 訪問診療: 0回)
	・茨城西南医療センター病院 附属八千代診療所	合計回数: 88回(うち往診: 23回, 訪問診療: 65回)	合計回数: 90回(うち往診: 25回, 訪問診療: 65回)	合計回数: 83回(うち往診: 20回, 訪問診療: 63回)
	連携する医療機関内の合計	合計回数: 1,257回(うち往診: 33回, 訪問診療: 1,224回)	合計回数: 1,282回(うち往診: 41回, 訪問診療: 1,241回)	合計回数: 1,182回(うち往診: 27回, 訪問診療: 1,155回)

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする，又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計回数を記載。

3 在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計診療患者数に占める死亡患者数（うち医療機関以外での死亡患者数）

	医療機関名 ※医療機関ごとに記載	現 状 (事前協議月の前月から過去6箇月間の状況)	実 績 (事前協議月から翌年3月末までの取組)
在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計診療患者数に占める死亡患者数	・菊山医院	死亡患者数: 2名(うち医療機関以外: 2名)	死亡患者数: 5名(うち医療機関以外: 4名)
	・八千代病院	死亡患者数: 2名(うち医療機関以外: 2名)	死亡患者数: 28名(うち医療機関以外: 28名)
	・佐々木整形外科	死亡患者数: 0名(うち医療機関以外: 0名)	死亡患者数: 0名(うち医療機関以外: 0名)
	・茨城西南医療センター病院 附属八千代診療所	死亡患者数: 8名(うち医療機関以外: 6名)	死亡患者数: 8名(うち医療機関以外: 5名)
	連携する医療機関内の合計	死亡患者数: 12名(うち医療機関以外: 10名)	死亡患者数: 41名(うち医療機関以外: 37名)

※在宅に赴いてこれから診療を始めようとする，又はその取り組みを拡充しようとする医療機関における合計診療患者数に占める死亡患者数（うち医療機関以外での死亡患者数）を記載。

4 グループ化した医療機関における後方支援病院等への在宅医療患者の診療の紹介数，急変時の受入数及び後方支援病院等からの逆紹介数

	現 状 (グループ化前 (R2年度 (A)))	取組目標 (令和3年度)	実 績 (グループ化後 (R3年度 (B)))
紹介数	－件	－件	－件
急変時の受入数	－件	－件	－件
逆紹介数	－件	－件	－件